



「今年は応募数が大変多かったので、作品を部屋いっぱい並べて下選びをし、学年別にそれぞれ入選者をえらびました。その中から全体を見直して各賞を決めました。上位3賞を決めるのはさらに慎重に、誠意をこめて選びました。

よく練習してその成果が出ていると思われる作品の中で、どこかで差を付けなければと思った時、①気がまえ（目標）をもって書いている。②名前の位置・大きさまでしっかり書けている。③しっかりした線が出ている。文字の配置もよかった。そういう作品を大賞など3賞とし、それに次ぐのを特選としました。名前も作品の一部であることを忘れないように、また集中して目的をもって書いているかということも大切。それに何度も練習して書き続けることが大事ですね。全体としてはしっかり書いてある作品が多くて、よかったと思います。これからもがんばりましょう。」



小学生の部 津市長賞



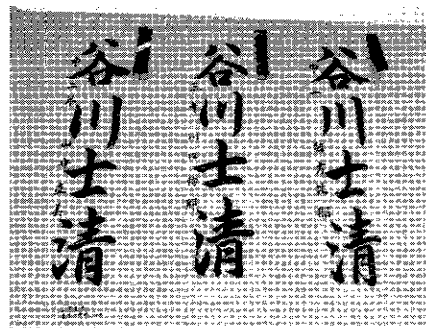
小学生の部 津市教育長賞



稲垣先生と小学生の特選者



中学生の部 3賞の皆さん



中学生上位入賞作品

表彰式の様子を撮影したが、表彰会場が狭くて保護者の方が入りきれない感じだった。全体の講評の後、上位3賞と特選の出席者には作品の個々の講評を先生からしていただくため、入選の人に賞状を配っているときに展示場へ。いずれも審査の稲垣先生と、展示中の作品の前で記念撮影。保護者の方々も思い思いに我が子を撮影して、大混雑だった。今回は全出品作を展示したため3室だけで足りず、6年生の作品の一部は廊下にも。

3月2日3時展示終了後の撤去作業には、生涯学習課の方々と会員多数が協力して学校別・学年別に分類し、入賞以外の出品者には参加賞のボールペンや絵葉書とともに会員が手分けして届けたりする作業は夕方まで。

(生涯学習課と会員の皆様ご協力ありがとうございました)



小学生入選者は起立